

医療系大学における入学前から卒業までの一貫したキャリア支援

京都医療科学大学

医療科学部 放射線技術学科

学生支援センター

キャリアコンサルタント

小山 博



本学のキャリア支援は「共に考え、共に成長しよう」を基本的な考えとして取り組んでいます。

- ◆ 常に変化する外部環境、学生意識を察知し、それに適応するように各講座を見直し、新たな効果的な講座を導入するなど、常にリフレッシュさせたプログラムを開講します。
- ◆ 大学を卒業して就職し、社会人となっても好奇心、持続性、柔軟性、楽観性、冒険心の五つの要素を持ち続けることが、人生を豊かにするためには一層大切になります。

これらを意識できる学生になってもらいたいと考え、学生のみなさんと共に進んでまいります。



京都医療科学大学

就職

進学

大学院

＜ライセンス＞
診療放射線技師



病院



検診センター



医療機器会社



放射線関連会社

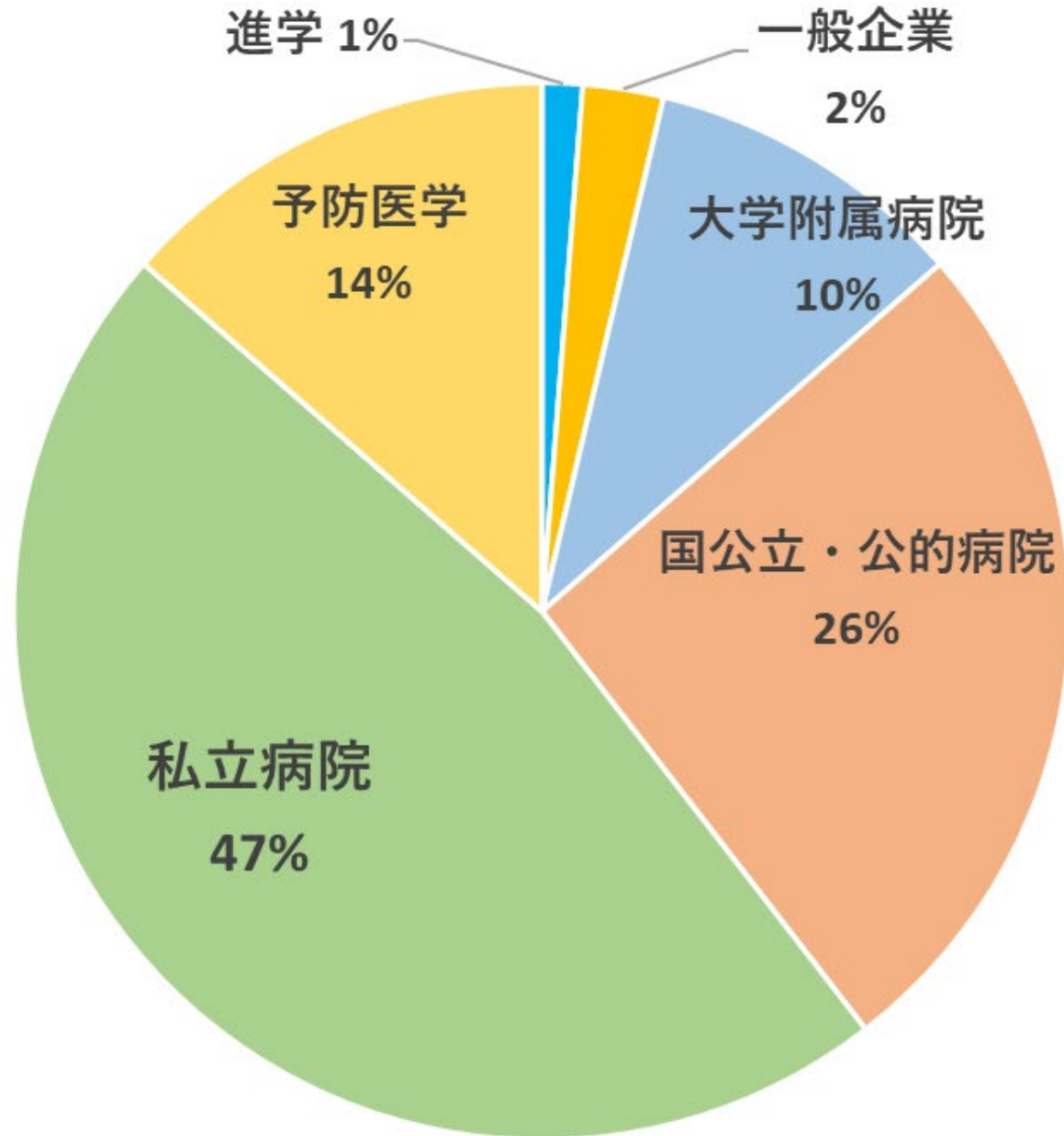


研究員・教員



画像情報系

2024年度 就職先分類



殆どが病院や健診
センターへの就職

キャリア支援の歩み（変化）

- 1) 2018年：大学の組織としての就職課の限界
→ キャリア支援の全体的な枠組みを決め、実現に向けての取り組みを開始
- 2) 2019年：キャリア支援センター立上げ、初年次からの新規のキャリアプログラムを開始
- 3) 2020年：Covid-19の影響でのプログラム受講方法を、ZOOMにて品質を落とさずに実施
 - (1) 外部講師に依頼していたキャリア講座を学内での取り組みへ
 - ・ 自学に合う内容（世代ごとの学生に応じて適宜改訂）での講座を可能とした
 - ・ 専門的な講座（メイクアップ、着こなし、心理系）は外部講師へ
 - (2) 次年度入学生（2021年度入学）に対する入学前支援プログラムを開始
→ 目的は大学入学に対する不安低減やモチベーションを上げる事
- 4) 2021年：それぞれの学年での適したプログラムに落ち着く
- 5) 2023年：進路の選択肢を広げるため、病院実習以外の職業体験を開始
→ 島津メディカルシステムズでのフィールドエンジニア、インストラクターの仕事
- 6) 2024年：放射線に関わる「モノづくり・教育」を研究テーマとしたゼミ教員との連携
- 7) 2025年：企業への就活支援推進と、新入生への「未来を考える」講座への取り組み開始

入学前支援プログラム

【第1回 12月19日(木) 18:30~20:00】 オンライン開催

テーマ1「大学での学びにそなえる(教材の効果的な取り組み方)」

テーマ2「教えて！大学生活 つなごう在学生(1~3年)と」

【第2回 1月16日(木) 18:30~ 20:00】 オンライン開催

テーマ1「大学四年間のながれ~大学生活をエンジョイしよう~」

テーマ2「教えて！大学生活 つなごう在学生と(4年生)」

【第3回 2月20日(木) 18:30~ 20:00】 オンライン開催

テーマ1 大学の講義「診療放射線技術学概論」 概略

テーマ2 大学のゼミ活動の研究について

テーマ3 大学生活をより豊かに過ごすために

テーマ4 本学のキャリア支援について

【第4回 3月14日(金) 18:30~ 20:00】 オンライン開催

テーマ1「教えて！大学生活あれこれ(在学生と)」

テーマ2「在学生による学内ライブ！一足先に学内を見てみよう」

【第5回 4月4日(金) 10:00~15:30】 入学式前日・対面プログラム

テーマ「きっかけ作りワークショップ」

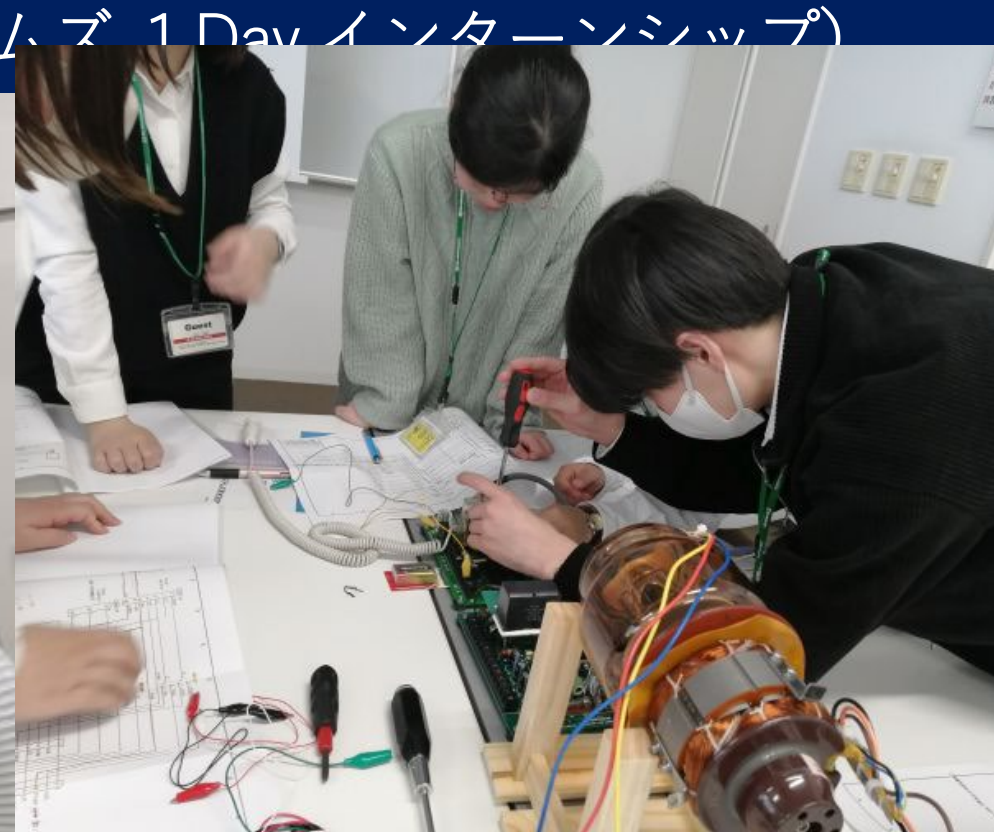
不安・心配が、
安心・楽しみに変わる



2023～2024年度キャリア支援プログラム

	1年	2年	3年	4年
4～6月	オリエンテーション 小論文特別講座①	小論文特別講座①	小論文特別講座①	就活スタート講座 面接対策講座 個別面談（30分/人） 就職説明会（学友会）
7～9月	自己分析講座 （キャリアプラン作成シート） 小論文特別講座②	自己分析講座 （交流分析） 実習前マナー講座 小論文特別講座②	履歴書準備講座 （自己PR作成シート） 小論文特別講座②	個別就職支援
10～12月	小論文特別講座③ 着こなし講座（青山） メイク講座（資生堂） 小論文特別講座④	小論文特別講座③ 人間力アップ講座 自己分析講座 （自己分析シート） 小論文特別講座④	小論文特別講座③ 就職懇談会（学友会） 履歴書準備講座 （模擬履歴書作成） 小論文特別講座④ 1 Dayインターンシップ （島津メディカルシステムズ）	

キャリアプログラム実施例（島津メディカルシステムズ 1 Day インターンシップ）



自ら学ぶ機会を（ゼミ研究）

青野ゼミでは毎年、社会貢献、**STEAM教育**、**SDGs**を研究テーマにし、ゼミ活動を行っています。

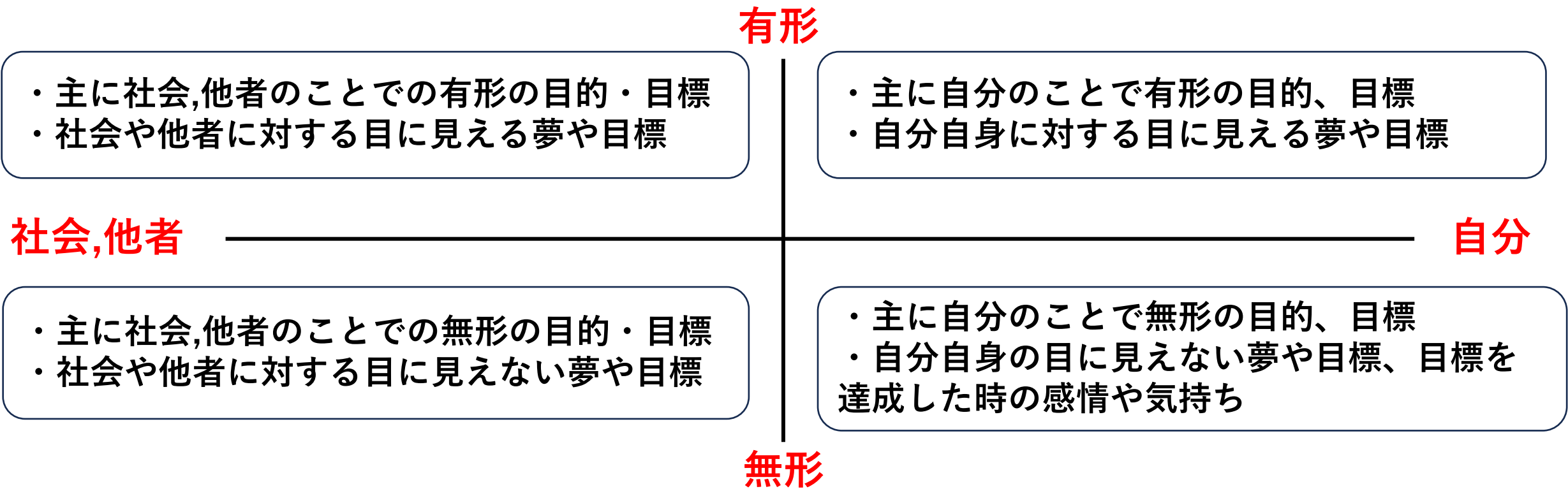
今回の3年生の研究でも、すべての人が平等に質の高い教育を受けられるようにするためには何ができるかを考え、安価で誰もが簡単に製作できる放射線教育の教材を考案しました。

企画 → 設計 → 作成 → 実証試験 → ブラッシュアップ → 広報（プレゼン） → 完成 → 継続

※「中学生向け放射線教材」が放射線教材コンテストで最優秀賞など4つの賞を受賞したことで活動への自信がつけました。



夢（未来）や目的と目標設定を「四つの観点」で考える



夢（未来）や目的と目標設定を「四つの観点」で考えると、なにを大切に思い、なにに価値を考えているのかに気づき、自身のやるべきことが見えてくる。

【有形】 ・ 成績、順位、表彰、地位、役割り、お金、もの、情報など

【無形】 ・ 感情、誇り、気持ち、意欲、態度、姿勢、性格、理想像など

【社会・他者】 ・ 親、親戚、兄弟姉妹、友人、パートナー、子供、地域社会、国など

まとめ

1. 振り返り

これまで、診療放射線技師というライセンスを取得して医療施設（病院や健診センター）での就職を目標としきっているため、その目標に対して組織・体制、教職員の意識が集中しており、優れた組織となっているが、他面から見ると学生の視野が狭められてしまうことが課題として感じている。

2. 今後の取り組みや課題

ここ2年ほどの企業に関する情報や体験といった経験の機会を増やすことで、昨年度は1名であった企業への就職希望者が今年度は6名に増えた。この流れを活かした取り組みを関係教員と連携して進めていく。

取り組みとしては、企業内定者集めての初年次学生との交流会や、早い段階からのインターンシップ（先ずは学生が興味を持つ医療系）の情報収集と紹介など。

課題としてはこれまでとは少し違った形でのアプローチとなるため、コアとなる教職員をチームとして進め、大学全体での意識を共有させられるかどうか。